



雪化粧した記念館(奈良女子大学メールマガジンより抜粋)

盆地特有の底冷えのする毎日です。『20日から修二会の行に入ります。2月中の別火(べっか)を経て、3月1日から二週間の本行です。満行になる3月15日まで気を引き締めて行うつもりです。』と連行衆の方からご連絡をいただきました。お水取りが終わるまではこの寒さは続きそうです。

【お願い】

奈良女子大学メールマガジンは2月16日時点で383号の配信となりました。読者数は825名程度です。メールマガジンへの配信記事(研究会広報、大学構内写真、大学周辺写真等)がございましたら、e-magazine@cc.nara-wu.ac.jp までお送りください。

1. 「研究紹介集 2012-2013」 ご協力ありがとうございました。

昨年12月にデータの提供をお願いしてまいりました「研究紹介集2012-2013」は、データが揃い印刷入稿の運びとなりました。皆様方のご協力に感謝いたします。
なお、冊子は3月下旬には納品されますので、研究協力課まで必要に応じてご連絡ください。

2. 活動報告(10-12月)

■1■ 第10回研究フォーラム(11月1日)



写真左は、学長開会あいさつ。写真右は「古都奈良における生活観光」として講演する生活環境学部教授 増井正哉。他に「ITを活用した奈良県の未来像」として杉田憲英副知事(奈良県)など。

■2■ <ナント>元気企業マッチングフェア2012 (マイドーム大阪11月21日)



南都銀行が主催するビジネスイベントに出展しました。本学の参加はもうすぐ10年となるくらいに長く、会場でも多くの方が立ち寄ってくださいます。2フロアーに会場が分かれています。1階では共同開発商品を中心に、2階では大学紹介を中心に展示を行いました。

■ 3 ■ イノベーションフェア関西（グランキューブ大阪 12月6日）



本学を含む京阪神地区の24大学が、バイオ、環境エネルギー、ナノ・材料、情報通信、メカトロニクス・ロボティクス、安心安全、その他の7分野で大学発のライセンス可能な特許（未公開 出願を含む）を発表するイノベーションフェア関西が開催されました。この発表会は、発明者自身が、企業関係者を対象に実用化を展望した技術説明を行うもので、広く実施企業・共同研究パートナーを募るものです。

<本学からの報告>

「特定金属イオンを認識するキノリン誘導体の開発」 研究院自然科学系 三方裕司

「タンパク質の質量分析ー医療から考古学までー」 研究院自然科学系 中澤隆

「ナノヤエザクラ清酒酵母の分離及び実用化に関する研究」 研究院自然科学系 鈴木孝仁 岩口伸一

「健康増進のための奈良県産葛蔓有効利用法の検討」 研究院生活環境学系 根岸裕子

「高性能および抗酸化能を有する両親媒性化合物の開発」 研究院自然科学系 吉村倫一

「文化財保全のためのカビ臭分析

カビの早期発見のためのニオイ検出技術とカビ種推定ソフトウェア」 研究院自然科学系 竹内孝江

■ 4 ■ 奈良マラソン（12/8-12/9）



最高気温が10度に届かない……。フルマラソンの行われた9日は早朝に雪が降り、スタート前の気温は4度、風も冷たくと、マラソンのコンディションとしては決して良くはありませんでした。それでも走り終えて鴻ノ池陸上競技場に戻ってこられた選手は笑顔、笑顔でした。10キロ走に参加した本学職員も「寒いし、参加者が多くって道も狭いところがあって走りにくかったですけど、佐保川添いとか沿道にふわぁって応援の人、人、人で、なんか楽しかったですよ！」と記録証、バナナ、スポーツドリンクを手に大学ブースに戻ってきました。今年は本学ブースには漫画研究会有志による無料似顔絵コーナーも設けられました。大人気で休む間もなく次から次へと学生はずっと描きつけていたような……。両親に連れられて、ちょっと恥ずかしいからと尻込みしていた子供達も、「もうできたかな？」とちらちら覗きに來ます。「あー 少年がまた來てる！ もうちょっとやねんけど……うー 焦るうー」と、でも決して丁寧さには手を抜かずがんばる学生。ようやくできたものを手渡すと、にこっと満面の笑みの子供たち。出来上がった似顔絵を手にとされた方が、本当に素敵な笑顔となられるのを見ていると、寒さも忘れてしまいます。奈良市長も立ち寄り、似顔絵を大事にお持ち帰りになりました。

3. 今後の予定

■ 平成24年度 奈良女子大学生による奈良に関わる研究発表会

3月21日(元興寺 禅室)

平成24年度
「奈良女子大学生による奈良に関わる研究発表会」

- 奈良県吉野郡下市町における森林の共同管理
- 生駒山の信仰とその多様性
- F・ザルテン(ソビエト) 記録
- 奈良市における夏期の暖房環境が高齢者と若年者の健康状態に与える影響
- 2012年夏期の奈良市の学生の観音行動と温熱快適性に関する研究
- 那由都打すー春日山奥における未来への文化継承
- The Gold Fish Museum ～大和郡山金魚フィールドミュージアム～
- ホスピタリティが産業化する社会ー奈良のカフェからホスピタリティを掘り起こすー
- 平成24年度奈良県立の食プロジェクト活動報告
- 東西をつなぐ2つのなら公園ー1000年先を見据えてー

平成18年度より元興寺様に協力いただき開催してまいりました「奈良女子大学生による奈良に関わる研究発表会」を下記日程にて行います。この奈良の地で学ばせていただいたことを卒業式を前に感謝の気持ちを含めてご報告させていただきます。

日時：平成25年3月21日(木)
午後(13:30～16:30頃予定)
※時間は、参加人数により変更される場合があります。

場所：国宝元興寺 禅室
※参加無料、入場自由、申込み不要。
会場内は飲食禁止です。当日は発表会専用受付を設けています。

主催：文学部なら学プロジェクト
社会連携センター

国立大学法人 奈良女子大学
NARA WOMEN'S UNIVERSITY

写真は昨年の様子です。

平成18年度より生活環境学部現代GP(平成19年度からは生活観光現代GP)と文学部なら学プロジェクトの共催でおこなわれてきた研究発表会を、今年度から文学部なら学プロジェクトと本センターとの共催の形にて継続させ、学生の経験のみならず卒業前に奈良へ還元させるプログラムとします。



4. グッズ

在庫がなくなっており、皆様にご不便をおかけいたしました**手提げ袋等も揃いました**。公開講座、学会等では下記オリジナルメモブックもご利用ください。なおメモブックの色のご指定はご容赦ください。手提げ袋は紺と桃色の2パターンあります。マチ無、A4横型、不織布、学名と学章のみが白抜き字に入っています。問合せ：研究協力課社会連携推進係

5. 各種公募情報

ここでは**研究助成公募**を載せています。

各種表彰などについては<http://koto3.nara-wu.ac.jp/kenkyu/josei/koubo.html>をご参照ください。

また本学に募集のあった**共同研究の公募**については<http://koto3.nara-wu.ac.jp/kenkyu/josei/kyoudou.html>をご参照ください。

(公財)中央教育研究所 平成25年度教科書研究奨励金

- 【公募時期】平成25年5月6日(必着)
- 【助成対象】教科書についての様々な研究
- 【助成金額】20万円/件
- 【備考】大学院生申請可

公募情報についてはリアルタイムに
下記WEBにて随時公開中です。
<http://koto3.nara-wu.ac.jp/kenkyu/kakenjosei.html>

北九州市立松本清張記念館 第15回松本清張研究奨励事業

- 【公募時期】平成25年3月31日(必着)
- 【助成対象】松本清張の作品や人物を研究する活動
松本清張の精神を継承する創造的かつ斬新な活動(調査、研究等)
- 【助成金額】上限200万円/件

第14回リバネス研究費 ディスカヴァー・トゥエンティワン賞

- 【公募時期】平成25年3月31日24時(必着)
- 【助成対象】自然科学の全分野 自身の研究テーマとその周辺を、一般向けの本として社会に発信していきたいと考えている意欲的な方を募集。
- 【助成金額】上限50万円/件
- 【応募対象】若手研究者(40才以下) 申請には会員登録が必要

(公財)タカノ農芸化学研究助成財団 平成25年度研究助成対象者募集

- 【公募時期】平成25年3月20日(必着)
- 【助成対象】豆類並びに穀類、納豆菌等微生物に関する研究 A.一般(40歳以上) B.若手(40歳未満)
- 【助成金額】A.100万円/件 B.50万円/件 (原則1年)
- 【応募対象】B; S48/4/1以降生まれの研究者 大学院生申請可

(公財)関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団 第22回助成事業(エネルギー・リサイクル分野)
第19回助成事業(総合防災科学分野)

- 【学内締切】 A:B: 平成25年8月19日
【公募時期】 C:D:2/28(着) 7/31(着)
【助成対象】 A研究助成、B国際交流活動助成、C研究成果の出版助成、D研究発表会等の開催助成
【助成金額】 A:100万円以下 B:100~300万円 C:10万円 D:20~40万円/件
【応募対象】 助成内容により細かく異なりますのでHPを参照ください。

ネスレ栄養科学会議 2013年度研究助成

- 【公募時期】 平成25年3月15日(必着)
【助成対象】 食べ物の味と匂いにかかわる研究など重点対象A-Eあり
【助成金額】 100万円/件 研究期間は原則1年間(H25/6-H26/5)
【備考】 メール申請のみ

(財)鴻池奨学財団 平成25年度助成対象研究

- 【学内締切】 平成25年3月7日正午
【助成対象】 土木・建築に関する研究
【助成金額】 30-70万円程度/件
【応募対象】 准教授、助教等の若手研究者

(財)ダム水源地環境整備センター 平成25年度WEC応用生態研究助成

- 【公募時期】 平成25年4月5日18時必着
【助成対象】 既設のダム貯水池に係わる生態系・水環境(上下流・周辺を含む)に関する研究
【助成金額】 上限 単年度:100万円 2カ年度:総額150万円/件
【応募対象】 学生・大学院生申請可(指導教員の承諾要)
【備考】 申請書pdfファイルを電子メール送信 間接経費は助成対象外

(公財)日本生命財団 平成25年度ニッセイ財団環境問題研究助成 A.学際的総合研究 B.若手研究・奨励研究

- 【公募時期】 平成25年4月8日(消印有効)
【助成対象】 A.人間活動と環境保全との調和に関する研究
-環境保全・再生における都市と農山村の役割、流域を中心とする環境保全・再生、自然災害と環境保全-
B.「人間性豊かな生活環境の確立」に役立つ着想豊かな・新しい分野への挑戦的研究
【助成金額】 A:1000~1500万円 B:50~150万円程度/件
【応募対象】 B:45歳以下(S43/4/1以降生まれ) 学生、院生は応募不可 一般管理費助成対象外

(財)上月スポーツ・教育財団 第11回(2013年度)「スポーツ研究助成事業」

- 【学内締切】 平成25年3月19日
【助成対象】 スポーツ医学、スポーツ科学の分野
【助成金額】 総額700万円
【備考】 間接経費(オーバーヘッド)は助成対象外

(独)科学技術振興機構集 平成25年度科学技術コミュニケーション推進事業「ネットワーク形成地域型」

- 【学内締切】 平成25年3月26日
【助成対象】 自治体、大学等を中核として、様々な活動主体が相互に連携し合う地域ネットワークの構築を促す活動を支援する
【助成金額】 50万円
【研究期間】 原則3カ年度 H25/7/1-H28/3/31

(公財)生命保険文化センター 平成25年度生命保険に関する研究助成

- 【公募時期】 平成25年4月30日必着
【助成対象】 生命保険およびこれに関連する研究
【助成金額】 上限50万円
【応募対象】 大学院生(博士後期課程、指導教員の推薦書要)、助教、講師、准教授